総合計画／実施計画書
兼事務事業評価シート

事業期間　H19　～　H21

担当部局	部局名	産業経済部
	課室名	農業振興課

１．基本施策名等（基本計画における「基本施策名」等を記入）

基本施策ＩＤ	基本施策名
4 － 1 － 1	消費者ニーズに対応した農林産品を創出する
重点施策ＩＤ	**重点施策名**
－ － －	

２．事業名等

事業名	活力ある水田農業振興対策事業	事業区分	①	①新規　②継続　③その他　（　　）	
細事業名	「大分の麦」県内実需連携強化対策事業	実施形態	①	①毎年　②隔年　③その他　（　　）	
事業主体	県、市		①	①直営　②指定管理　③委託 ④その他　（　　）	
事業種別	①　①自治事務　②法定受託事務				
実施期間	平成　21 年度　～　平成　22 年度	根拠法規	活力ある水田農業振興対策事業費補助金交付要綱、活力ある水田農業振興対策事業実施要領		
各種の計画への反映（＝根拠計画）	農業振興計画	事業ＩＤ	18031		

３．事業の内容等

事業の背景

水田農業構造改革がスタートし、これまで以上に「売れる米・麦・大豆」に向けた産地間競争の激化が予想され、消費者・実需者ニーズ等需要に即した産地体制の確立が求められている。

補助事業		
名称	活力ある水田農業振興対策事業（「大分の麦」県内実需連携強化対策事業）	
補助率	国 1/	県 1/ 2 / その他 1/
起債の種類	①	
	②	
	③	

事業の目的及び対象

【目的】

生産者と実需者との連携を深めていくことが必要になってくるため、意見交換会、研修会などを通じ、品質の高位安定化を図り、実需者へ安定的に原料を供給できる信頼される産地づくりを推進する。

【対象】

生産集団等

事業概要

醤油用小麦産地の品質安定かつ需要との連携強化のための推進。
ソフト事業：会議費、講習会費、先進調査費等

前年度の評価	評価結果に基づき見直した内容

４．予算・決算の状況

（単位：千円）

財源内訳		H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23～
予算	国庫支出金							
	県支出金					150		
	地方債							
	その他							
	一般財源							
	計					150		
決算	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源							
	計							

５．実績及び達成目標等

過去３年間の事業実績と課題

平成17年度	平成18年度	平成19年度	課題
【実績】	【実績】	【実績	

達成目標と前年度までの進捗状況・・・・・・事業成果の目標となる指標と目標数値

活動指標	機械・施設の導入補助額	
効率指標	前年度決算額＞当該年度決算額 ⇒　平成21年度は、コスト評価（経済性、効率性、効果性）を実施する。	
成果指標	醤油用小麦面積	単位：ｈａ

年度	H 17		H 18		H 19		H 20		H 21		H 22		備考
種別									面積		面積		
目標値									1		2		
実績値													
達成率													
備考													